

いたみ診療センター開設(10/20)

「慢性疼痛センター」と「ペインクリニック」を統合し、星総合病院に「いたみ診療センター」を開設しました。

「慢性疼痛センター」では、発症から3か月以上続く治りにくい痛みに対して、多職種チームが連携しながら総合的な治療を行います。

「ペインクリニック」では、急性痛から慢性痛まで幅広く対応し、麻酔科ペインクリニック医が中心となって診療を行います。

この2つは診療のスタイルこそ異なりますが、外来の場所やスタッフは共通です。症状や背景に合わせて、必要に応じて両方の診療体制を活用でき、適切な診療につなげることができます。

いたみ診療センターのモットー「急性痛を鎮め、慢性痛患者に寄りそう」痛みは私たちの身体を守る大切なサインである一方、日常生活に大きな支障をきたすこともあります。新しい「いたみ診療センター」では、患者さんの辛さや不安に丁寧に向き合い、生活の質（QOL）の維持・回復を目指し、可能な限り痛みの緩和に努めます。

